

平成26年度

湯沢砂防だより

No.1.1

平成26年 7月 2日

国土交通省 湯沢砂防事務所



防災・減災
新潟プロジェクト
2014

～メキシコの留学生が砂防堰堤工事の現場で学びました～

7月1日(火)、長岡技術科学大学のメキシコからの留学生8名(+引率教授2名)が、芋川流域の「芋川沢第1号砂防堰堤その3工事」を見学し、工事現場を学びました。なお、留学生にきいたところ、メキシコにはダムはあるが、砂防堰堤は無いとの事でした。

見学会は、長岡国道事務所(八箇峠トンネル)との共同工事現場見学によるもので、昨年引き続きの実施となりました。

メキシコでは工事現場を見る機会が少ないとのことで、現場では砂防本堰堤のコンクリート打設の型枠組立作業を目の前で見学し、砂防堰堤の役割や施工手順を学びました。

留学生8名は今週より2週間の滞在で、長岡市内各所にホームステイしながらの留学生活をしているとのことでした。

最後に、留学生の研鑽の一助として今回の現地見学が少しでも役立てばと祈念します。



砂防堰堤工事の施工手順を説明



生コンクリートの骨材確認(最大80mm)



生コンクリート打設ホッパーに皆さん興味津々



記念撮影、ハイチーズ...ではなく「アミーゴ」でした